

# 国語

## 中学3年

### 発展編

#### 本書の構成と特色

- 全体の構成 このテキストは、目前に迫る入試に十全の準備をもって臨むために、中学三年間に学んだ全領域を七つの項目に大別し、合理的かつ総合的な学習ができるように編集してあります。
- 単元の構成 一つの単元は、**要点チェック**⇒**確認問題**⇒**練成問題**の順に構成してあります。なお、要点チェックは、各単元ごとではなく、客観事項の確認の必要性、あるいは、読解において必要かつ有益と思われる知識のある単元に配してあります。
- ◆ **要点チェック**……問題を解くうえで不可欠と考えられる実用的な知識や、内容やテーマを速く正確に把握するための知識が確認できるようにしてあります。
- ◆ **確認問題・練成問題**……基本的な問題の量、素材と問題の難易度により、確認問題・練成問題とに分けてあり、練成問題は、難関校の受験にも対応できる難易度を持たせてあります。長文の素材は、入試に出題される可能性の高いものを精選し、実践的な内容を持たせてあります。

#### CONTENTS

1 漢字・語句	2	5 随筆	20
2 小説	6	6 古典	26
3 論説文	10	7 詩・短歌・俳句	30
4 文法	16	8 総合問題	35

1

漢字・語句

■学習日

/

要点チェック

(1) 次のそれぞれの□に入る適切な漢字をあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- 象形 (1) □ 指事 (2) □ 会意 (3)
- 形声 (4) □ 転注 (楽・悪) □ 假借 (基督)

ア 明 イ 河 ウ 上 エ 馬

(2) 次のそれぞれの線部の漢字の唐音をカタカナで答えなさい。

- (呉音) (漢音) (唐音)
- 経文 経管 看経 (1)
- 頭痛 頭髪 饅頭 (2)
- 勸請 申請 普請 (3)

(3) 次のそれぞれの熟語の組み立てにあたる熟語をあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- 似た意味どうし (1) □ 対義語どうし (2)
- 上が主語、下が述語 (3) □ 修飾語+被修飾語 (4)
- 述語+目的語・補語 (5)

ア 日没 イ 家業 ウ 停車 エ 巨大 オ 真偽

(4) 次のそれぞれの漢字の部首の名称を答えなさい。

- ① 神 ( ) □ ② 複 ( )
- ③ 部 ( ) □ ④ 陸 ( )

確認問題

1 次のそれぞれの漢字の総画数を漢数字で答えなさい。

- (1) 考 □ (2) 混 □ (3) 過 □ (4) 第
- (5) 率 □ (6) 臨 □ (7) 興 □ (8) 延
- (9) 級 □ (10) 極 □ (11) 鹵 □ (12) 卵

2 次のそれぞれの語句の線部のカタカナを漢字に直して答えなさい。

- (1) 使節をハケンする。 □ (2) セイレキ二千年。
- (3) 野菜をサイバイする。 □ (4) セイメイを名のる。
- (5) メイロウな性格。 □ (6) コウセキをあげる。
- (7) 財布をフンシツする。 □ (8) ボキを勉強する。
- (9) ジョコウ運転。 □ (10) 混雑をカンワする。
- (11) ソマツにあつかう。 □ (12) ヒョウショウ台にあがる。
- (13) ケイソツな行為。 □ (14) シュシヤ選択する。
- (15) 大陸をジュウダンする。 □ (16) 親コウコウをする。

(13)	(9)	(5)	(1)
(14)	(10)	(6)	(2)
(15)	(11)	(7)	(3)
(16)	(12)	(8)	(4)

(7)	(1)
(8)	(2)
(9)	(3)
(10)	(4)
(11)	(5)
(12)	(6)

3 次のそれぞれの語句の——線部の漢字の読み方をひらがなで答えなさい。

- (1) 植物が朽ちる。  (2) 発育を促す。
- (3) 常軌を逸する。  (4) 術中に陥る。
- (5) 戒めの言葉。  (6) 心に刻む。
- (7) 陰ながら慕う。  (8) 波間に漂う。
- (9) 感情を抑制する。  (10) 納得がゆかない。
- (11) 大意を把握する。  (12) 貿易摩擦。
- (13) 暫定予算。  (14) 自己嫌悪。
- (15) 研究方法を示唆する。  (16) 野に埋没した人材。

(13)	(9)	(5)	(1)
(14)	(10)	(6)	(2)
(15)	(11)	(7)	(3)
(16)	(12)	(8)	(4)

4 次のそれぞれの語句の内容に最も関係の深いものをそれぞれあとから選び、記号で答えなさい。

- (1) 釘をさす  (2) 板につく
- (3) 角がとれる  (4) 目星をつける
- (5) しびれを切らす  (6) 鎚を削る
- (7) 匙を投げる  (8) 折り紙つき
- (9) 日の目を見ない  (10) 耳に胼胝ができる

- ア 一時間以上も待っているのに、まだ彼女はやってこない。
- イ 英語では文句なく彼が学校一だ。

ウ あとでのごたごたがないように、念を押しておいた。

エ 彼の作品はとうとう世間に発表されなかった。

オ いくら忠告してもきかないのであきらめた。

カ 社会人二年生、どうやら彼も背広姿が似合うようになった。

キ 顔を合わせるたびに、「勉強しろ」と言われるのはたまったものではない。

ク チラシを見て、買いたいものをあらかじめ見当をつけておいた。

ケ 頑固だった父も年齢とともにだんだん温和になった。

コ 貿易自由化ともなれば、内外の商社の競争が激化するだろう。

(6)	(1)
(7)	(2)
(8)	(3)
(9)	(4)
(10)	(5)

5 次のそれぞれの文の——線部の四字熟語が正しく使われているものをつ選び、記号で答えなさい。

ア 研究室での実験は大成功だった。付和雷同の原理を証明する論文は世界中の人々に大きな利益をもたらすだろう。

イ 人間国宝に指定された陶工のA氏は高さ一メートル以上の水がめを作る際には大器晩成の心構えが必要だと語った。

ウ 優柔不断な性格の持ち主では瞬間的な判断力を要する宇宙船の乗組員にはなれない。

エ 気を抜いた練習の結果、足をいたため、楽勝を予想されていた試合を落としたのだから自業自得だと言われても仕方があるまい。

オ エベレスト登頂を目指して長い訓練を重ねてきたのだが、頂上を目前にして言語道断の険しい崖にあり、涙をのんで引き返した。

--	--

練成問題

1 次のそれぞれの語句の意味を表す熟語をあとから一つずつ選び、漢字に直して答えなさい。(同じものは二度選べません)

- (1) おしはかること。  (2) 目だつこと。
- (3) 自分をよく知って信じてくれる人。
- (4) 自信を持ち、自分で誇りとする事。
- (5) 物事がつれて、あらずうこと。
- (6) 強く感じる事。
- (7) 承知しないで、ことわる事。
- (8) うわべをかざりたがる心。  (9) 行動を起こす原因となるもの。
- (10) 筋道をたどって考えたり、深く考えをめぐらせたりすること。

- シサク      ツウカン      チキ      キヨヒ
- フンソウ      ケンチヨ      キヨエイシン
- スイリヨウ      ジフ      ドウキ

(9)	(5)	(1)		
			(7)	(3)
(10)	(6)	(2)		
			(8)	(4)

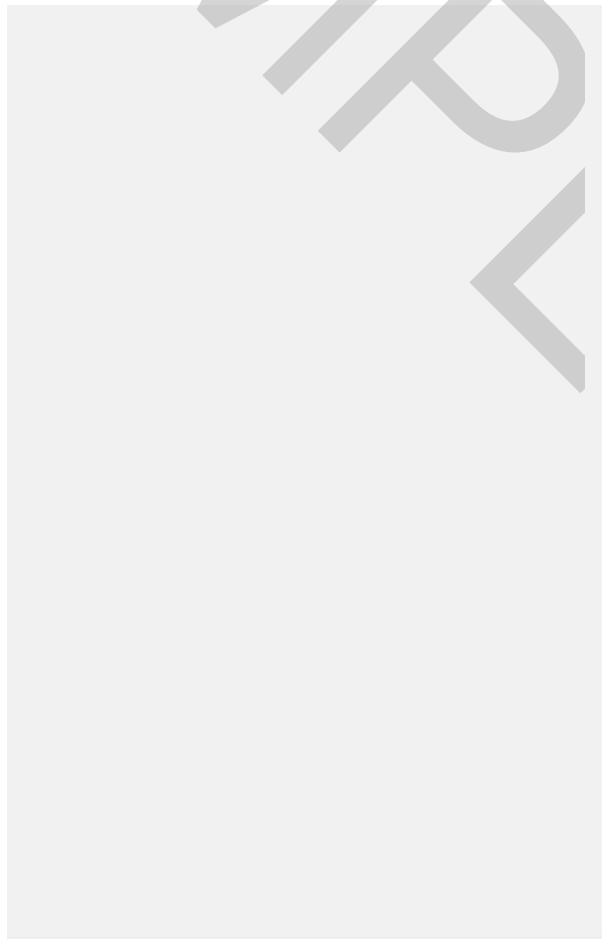
2 次のそれぞれのことわざと最も関係の深い熟語をそれぞれあとから選び、記号で答えなさい。

- (1) 足下から鳥が立つ  (2) 飛んで火に入る夏の虫
- (3) 辛酸を嘗める  (4) 立て板に水
- (5) 亀の甲より年の劫  (6) 能ある鷹は爪を隠す
- (7) 石の上にも三年  (8) 糠に釘

- (9) 転ばぬ先の杖
- (10) 念には念を入れよ
- ア 周到      イ 年長      ウ 自滅      エ 慎重      オ 無効
- カ 辛抱      キ 苦勞      ク 能弁      ケ 謙虚      コ 不意

(6)	(1)
(7)	(2)
(8)	(3)
(9)	(4)
(10)	(5)

3 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。



(1) 次のそれぞれの漢字と意味のうえで対をなし、結びついて二字熟語を形成する漢字を本文中から一字ずつ探し、書き抜いて答えなさい。

- ① 乗  ② 偽
- ④ 曲  ⑤ 資
- ⑥ 清  ③ 憎

〈大幸治「走れメロス」より〉

□ ⑦ 心 □

⑤	①
⑥	②
⑦	③
	④

(2) 本文中から慣用句を二つ書き抜き、また、その意味として適切なものを次から一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ア 決心する    イ 相手をこらしめる    ウ 計画どおり  
 エ 足を曲げてかがむ    オ 世にもまれである  
 カ あきらめてしまう    キ 思い直して元気になる

□	□

□ ③ ——— 線①～④の語句と最も関係の深い語句をそれぞれあとから選び、記号で答えなさい。

- ア 他山の石    イ 青菜に塩    ウ 火中の栗を拾う  
 エ 空前絶後    オ 水の泡となる    カ 五十歩百歩  
 キ 露命を繋ぐ    ク 後は野となれ山となれ  
 ケ 手も足も出ない    コ 風前の灯

①
②
③
④

4 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

じぶんが歳をとることを ①、「馬齢を重ねる」という。ほろがでることを「バキヤクを露す」といったり、人の意見や忠告を聞き流すだけで、少しも聞き入れないことを「②」バジ東風、「③」といったりする。さては ③ を表現して「ギユウイン馬食」など馬にとっては

りの悪いことばが多い。

馬は人間に最も親しみ深い動物である。悪い例をとってきたが、人間生活への ④ コウケン度では、犬よりも馬の方が上である。歴史あつてこのかた、ウシパンや農耕に、馬は牛とともにじつによく働いた。牛馬のごとく ⑤ コクシされても不平一つ言わないでやってきた。

④	⑤
⑥	⑦
⑧	⑨
⑩	⑪

□ ① ——— 線①～④のカタカナを漢字に直して答えなさい。

□ ② ① に入る適切なことばを次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア いばつて    イ 喜んで  
 ウ 悲しんで    エ 謙遜して

□ ③ ② に入る「バジ東風」とほぼ同じ意味の語句を次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 竹馬の友    イ 塞翁が馬    ウ 南船北馬  
 エ 馬の耳に念仏    オ 生き馬の目を抜く

□ ④ ③ に入る適切なことばを次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 大食    イ 不作法  
 ウ 西洋料理    エ 菜食

(5) 次のそれぞれの語句の □ に入る適切な動物名を漢字で答えなさい。

- ① 汗 □ 充棟    □ ② 猿の仲    □ ③ の額  
 □ ④ 藪 □ 頭狗肉    □ ⑤ に真珠

①
②
③
④
⑤
⑥

2

小説

■学習日

/

確認問題

- 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

SAMPLE

〈志賀直哉「灰色の月」より〉

(注) 十三貫二、三百匁 約五十キログラム。

- (1) — 線①「一歩手前ですよ」とありますが、何の「一歩手前」のですか。次から最も適切なものを選び、記号で答えなさい。
- ア 胃が痛くて苦しがること。 イ 精神が錯乱すること。
- ウ 過労で倒れること。 工 電車で酔って吐くこと。
- オ 飢えて死ぬこと。

(2) □①・□②に入る最も適切なことばを、それぞれ次から選び、記号で答えなさい。

- ①
- ア すてきな                   イ 不気味な                   ウ 張りつめた
- 工 快活な                   オ 場違いな
- ②
- ア 不安な                   イ 気の毒な                   ウ 不快な
- 工 不思議な                   オ 腹立たしい

□(3) — 線②「少年工のこの独り言は後まで私の心に残った」とありますが、なぜ「少年工」の言葉は「後まで私の心に残った」のですか。次から最も適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア 他人の好意を無視した言葉に、少年工の言いようのない怒りを感じたが、「私」にはそれを和らげてやることもできないという悲しさを覚えたから。

イ ささいな物事を気にかけていけない言葉に、少年工のたくましさを感じたが、「私」にはそれを受けとめ生かしてやることはできないといういらだちを覚えたから。

ウ 自分の間違いを知らされて気落ちした言葉に、少年工のくやしさを感じたが、「私」にはそれを慰めてやることもできないというもどかしさを覚えたから。

工 周囲の眼を気にして無理に力み返っている言葉に、少年工のすさんだ心を感じたが、「私」にはそれをなごませてやることもできないという無力感を覚えたから。

オ 自分自身をあきらめた投げやりな言葉に、少年工の深い絶望感を感じたが、「私」にはそれをどうしてやることもできないというむなしさを覚えたから。

□(4) — 線③「昭和二十年十月十六日のことである」とありますが、「私」はどのような意図で日付を記したのですか。次から最も適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア 戦争終了の二か月と一日後の日付を記して、自分の記憶がたしかなのであるということ的印象づけようとしている。

イ 戦時中だけではなく、戦後においてもつぎつぎと戦争の犠牲者は増え続けていることを強く訴えようとした。

ウ 少年工に意地悪なしうちをした自分を決して許しはしないという気持ちで、しっかりと記憶に刻みつけておこうとした。

工 敗戦にも負けず、たくましく生きる人々の姿をできる限り正確に記録し、はっきりと後の世の人々に伝えようとした。

オ あわれな少年工をどうしても救ってやるができなかった「私」とその時代を、どんなことがあっても忘れまいとした。

## 練成問題

- 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

SAMPLE



〔阿部昭〕「未成年」(幼年詩篇Ⅲ・あこがれ)より

(1) 

Ⓐ
---

Ⓒ
---

 に入る最も適切なことばをそれぞれ次から選び、記号で答えなさい。

- |  |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |
|--|---|---|---|---|--|--|--|--|--|--|--|--|
| <p>Ⓐ 鋭い           イ 小さな</p> <p>ウ 明るい       エ わざとらしい</p> <p>ア 大人びた     イ 鼻につく</p> <p>Ⓑ  かすかな     エ 場違いな</p> <p>ウ 乱暴な       イ うれしそうな</p> <p>Ⓒ  やさしげな   エ 冷静な</p> | <table border="1" style="width: 100%; height: 100px;"> <tr><td style="text-align: center;">Ⓐ</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">Ⓑ</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">Ⓒ</td></tr> <tr><td style="text-align: center;"> </td></tr> <tr><td style="text-align: center;"> </td></tr> <tr><td style="text-align: center;"> </td></tr> <tr><td style="text-align: center;"> </td></tr> <tr><td style="text-align: center;"> </td></tr> <tr><td style="text-align: center;"> </td></tr> <tr><td style="text-align: center;"> </td></tr> </table> | Ⓐ | Ⓑ | Ⓒ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| Ⓐ  |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |
| Ⓑ  |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |
| Ⓒ  |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |

(2) — 線①「動揺して」とありますが、「少年」の「動揺して」いる状態を示す表現を、本文中から十字で書き抜いて答えなさい。


(3) — 線②「それで少年はさつき父が便所の窓から何かいったのはそのことだったのだと思いあたった」とありますが、「少年」は「さつき」は「父」がどんなことを言ったと思ったのか。次から最も適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア 彼女と少年がつきあうことには反対していないが、夢中になって話し込んで二人を、仲がいいとからかった。

イ 玄関先で立ち話をするという、少年の礼儀知らずな態度を責めて、彼女を部屋にあげるように注意した。

ウ 彼女と少年がつきあうのを快く思わず、二人が話しているのを見て、やめるよう不機嫌に言った。

エ 彼女と少年がつきあうことを認めていて、玄関先にいると母に見つけてしかれると、親切に忠告した。

(4) 本文の内容や表現の特色として最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

ア ユーモラスな表現や、相反する意味のことばを結びつけた心情の表現など、独得な表現が目につく。

イ 主人公の「少年」の目から冷静に見た世界が描かれ、大人たちを皮肉った内容が語られている。

ウ 短文を重ねたことによるリズムと、感覚的な表現が多くあることで、詩のような雰囲気を作り出している。

エ 事実の後から説明を加えていく方法によって、親子の断絶に苦悩する少年の心理が巧みに描き出されている。

--